

《挑戦！まつだマイスター検定》

みんなで学ぼう！

松田町自治基本条例②

Q この条例は、いったい何のためにあるの？

A 町民自治、つまり「町民が主体となったまちづくりを進めること」を目的としています。

そのために、この条例では

①まちづくりの基本理念  
②まちづくりの基本となる考え方(基本原則)  
③町民や事業者、議会の役割と議員、町長等、職員しなければならないこと  
(責務)  
④町がまちづくりを進めていく上でのルール(行政運営)など、さまざまなことが定められています。

Q この条例が定める「自治の基本理念」とは一体どんな事？

A 大きく分けて2つあります。

1つ目は「松田町は町民の自発的な責任ある意思と行動によって成り立ち、町政は町民の信託に基づいて、町民の意思を反映して進めていかなければならぬ」ということです。

2つ目は「町民が主体となった自治の確立に向けて、町民と議会、町長等(行政)はまちづくりの担い手として互いに協力しながら、町民自治の確立を目指していく」ということです。

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

町を元気にする地域力!

地域力向上促進事業助成金活用団体の紹介③



仲町屋ふれあい会での定例会の様子

松田町介護予防サポーター 松田いきいき元気の会

ひまわり健康教室 参加者募集

- 開催日時 毎月第1・3週の金曜日 午前10時30分～11時30分
  - 会場 谷戸地域集会施設
  - 内容 ストレッチや認知症予防運動など
- どなたでも参加できます!

【問い合わせ】福祉課 高齢介護係 ☎(83)1226

明るい水色のTシャツがトレードマークの「松田いきいき元気の会(辻村進二会長)」(以下「元気の会」)は、「町介護予防サポーター」の方30人余が所属する町民団体です。町が作成した冊子「介護予防のための健康体操」に基づいたストレッチや筋トレ、「まつだ健康体操」「コグニサイズ(認知症予防運動)」などの普及による、高齢者の健康増進を目的として平成28年に発足しました。現在は町内6か所で定例講座を行う他、健康教室などさまざまな機会に活動し、参加者は延べ1500人を超えました。

「元気の会」が指導するのは、高齢者が無理なくできるような、椅子に腰かけたままできる簡単な運動です。講座などでは、椅子に座ったまま、通常4〜5名の「元気の会」メンバーが中心となって動作を1つ1つ説明し、約30分間の運動を行

います。

10月17日(水)に実施した「仲町屋ふれあい会」における定例会には約20人の方が参加され、「明るく・楽しく・前向きに」という活動モットーのとおり、和気あいあいとした雰囲気の中で、運動を行いました。「じつくり行くと汗をかき、終わった後は体が軽くなる。」「家で運動をしようとしても、一人では続けにくい。会の皆さんとおしゃべりできるから楽しく続けることができる。」「好評です。脳に働きかけるため、時には難しい動作も行いますが、お互いに「間違えても気にしない!」と笑いとばします。メンバーの方は「参加された方に喜んでもらえることで、逆に元気をもらえます。」「と話していました。興味のある方はぜひ参加してみてください。興味のある方はぜひ参加してみてください。」

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

「広報まつだ」と「松田百年」を読んで、ぜひ挑戦してください!

第5回 まつだマイスター検定

12月16日(日)開催 午前9時30分開始

申し込み締切 12月6日(木) 必着

ハガキに「まつだマイスター検定受検希望」と書き、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、次の宛先までご送付ください。また、町公式サイトからも応募できます。

〒258-8585 松田町役場政策推進課 マイスター検定担当まで

※受検者には締切日以降に受検票を送付します

※受検者数によっては、受検会場が変わる場合もあります

12月16日(日)午前9時30分より、松田町役場において第5回まつだマイスター検定を開催します。

町の新たな魅力を知っていただくきっかけづくりとして行っており、町職員も積極的に受検していますが、残念ながら一般受検者の方から90点以上を獲得するマイスターはまだ誕生していません。ぜひ、「初代まつだマイスター」を目指して挑戦してください。

【問い合わせ】政策推進課 経営戦略係 ☎(83)1222

鼓動(こどう) & 育む(よむ)

松田町長 本山博幸

「誕生」&「育む」

朝夕冷え込んできましたが、町民の皆様におかれましては益々ご健勝のことと心からお慶び申し上げます。前号でもふれましたが、今年度は、日本全体を脅かす自然災害が頻発しました。被災者の皆様に改めてお見舞いを申し上げます。当町では地域自主防災会や消防団など、皆様のご協力により大きな被害はありませんでしたが、台風24号通過の際は、酒匂川健康ふれあい広場と酒匂川町民親水広場に、大量の流木やごみが散乱してしまいました。しかし、防災無線などを用いて清掃ボランティアを募集したところ、地域の皆様が集まってくださり、迅速に復旧する事が出来ました。改めて関係者の皆様に感謝申し上げます。

さて、先月上旬に松田・寄幼稚園と松田さくら保育園で運動会が開催され、松田・寄幼稚園の101名の園児、松田さくら保育園の141名の園児が元気いっぱいに楽しみました。保護者や地域の皆様が大きな声援を送り、それに応える園児たちの嬉しそうな姿を見ると、我々大人の責任の重さを改めて感じました。

現在当町では、未来を担う子どもたちの為に、町の未来を「創り育む」さまざまな事業を推進しています。世界では、国や自治体の持続性を保つために必要な開発目標(SDGs・エス・ディー・ジーズ)を掲げ、当町でも新たな総合計画策定にその考え方を盛り込んでいきます。自治体の持続可能性を高めるためには、「郷土愛あふれる人財の確保」が必要です。今後はその人財を「誕生」させ、町民の皆様で「育む」地域づくり、郷土愛あふれる協働のまちづくりを推進してまいりますので、主役である町民の皆様のご参加、ご意見をお待ちしております。

松田町と開成町の間に「十文字橋」と「新十文字橋」という橋があります。この2つの橋につけられた「十文字」という名前前の庄屋が架けたから ②「十文字」という名前前の庄屋が架けたから ③かつては、橋が十文字のつちでどれでしょうか(答えは次号)。

①建設時、一口10文の寄附を募って架けた橋だから ④かつて川の渡り賃として10文の通行料を取っていたから